



■■■ 第 1 例会レポート ■■■

と き：2018年8月26日(日)pm4:00～6:00

ところ：愛知牧場バーベキュー場

8月第一例会は、昨年の名古屋クラブ70周年記念のひとつとしてとりくんだ愛知牧場のバーベキュー場で「納涼BBQ 例会」として開催しました。これは、今年6月末で退会された尾関 明元ワイズに会える例会として取り組んだものですが、あいにくと尾関元ワイズは、この猛暑のこともあり、体調がすぐれないということで参加が叶わず残念でしたが、静枝メネットが、真知子コメットとともに参加して花を添えて下さいました。平野ワイズは家族みんなで、久保田ワイズと西村ワイズはメネットとつれだって参加、久しぶりに参加の長井特別メネットともどもに静枝メネットとの旧交を温める機会となりました。また、川本ワイズの次女が黒笹駅付近にお住まいとのことで家族そろって参加された他、牧野元連絡主事もかけつけてくれました。また、東海クラブの長谷川ワイズも部会のアピールもかねて参加下さり、交流を深めたことでした。当日は、連日の35度を超す猛暑日の続くながでの開催のためか、参加を控えてしまったワイズも多かったのでしょうか! 願っていたような参加者とはなりませんでした。炭火を囲んでおいしい肉やソーセージをたっ



ぷりと頂いたことでした。今年はホイルに包んだピザとか最後においしいアイスクリームのデザートもついていました。ある程度食事が進んだところで、ゲストのタコ坊こと、本多正典氏による太鼓を一緒に楽しみました。音を聞きつけ 近くにおられた牧場のお客様ら10人ほどの親子が興味津々にこちらをうかがってます。勿論すぐに「一緒に」と目で合図、呼びかけたらすぐに輪の中に。周りの方でも存分に楽しませてしまう例会となりました。牧場を後にするその方々、嬉しそうに手を振って下さいました。これが一番印象に残る例会でした。タコ坊ありがとう。あなたはやっぱり 一流のミュージシャンであり、パフォーマーだ。(谷川 修)



**今月の聖句**

『神にかたどって造られた新しい人を身に着け、真理に基づいた正しく清い生活を送るようにしなければなりません。』

エフェソの信徒への手紙 4章 24 節  
西 村 清

猛烈に暑かった夏もようやく終わり、秋を迎えようとしています。朝夕に秋を思わせる気配は感じますが、依然として「夏が終わっていない」と感じる日も続いています。9月は、生徒、学生にとっては夏休みが終わり、新しく勉強が始まる時でもあります。教会でも振起日として心を奮い立たせて「立ち上がろう」という気持ちになる時とされています。

今月の聖句にありますように、神のかたちにかたどって人間は造られた、つまり、形ではなく、その本性—愛に生きる—者として造られた。そのような者(新しい人)として生きるように勤めています。聖書の原典のギリシャ語に「新しい」

という意味をもつ言葉が二つあります。ネオス(νέος)とカイノス(καινός)です。ネオスは時間的に新しいという意味です。カイノスは質的に新しいという意味で使われます。いつまでも理想と目標をもって生き続ける、つまり年齢的にネオスでなくなっても、質的には永遠にカオスでありたいと願うのです。

かつて、サムエル・ウルマンの「青春」という詩を紹介したことがあります(2015.9)。その詩は、「青春とは人生のある期間ではなく、心の持ち方を言う。ばらの面差し、紅の唇、しなやかな手足ではなく、たくましい意志、ゆたかな想像力、もえる情熱をさす。青春とは人生の深い泉の清新さという。」「青春」とは心の若さであるというのです。しかも彼の詩の多くは70歳代に詠まれたものだと言われています。

6月で、年齢的な点で幾人かがワイズメンを退会されました。それもここ2、3年続いています。やむおえない面もあります。しかしワイズメンは新しく造られた者としてカイノスに生きたいと願うのです。

■ ■ ■ 第 2 例会レポート ■ ■ ■

と き：2018年8月21日(火)午後7時～8時30分  
と ころ：名古屋YMCA5F

1. 中部部会アピール

名古屋東海クラブの柴田中部部長の公式訪問となり、同クラブの浅野さん兩名より中部部会のアピールがあった。  
10月6日(土)12:30～開催。  
登録め切が8月31日(金)のため参加者確認は、8月第一例会とメールにて確認。

2. 8月度第一例会(納涼BBQ例会)について

日 時：8月26日(日)午後4:00～7:00

場 所：愛知牧場BBQ会場

・参加者 30名(8/21現在)  
参加不明者は川本君に確認して貰う。

・準備品

①パナー・ギャベル

広瀬君担当

②PA

谷川君担当

③飲料

平野担当、今回すべて缶で対応する

④紙コップ等

平野担当

⑤送迎希望者 2名

黒笹駅 15:30分 久保田君担当

.....

YMCA ニュース

夏プログラムが終わり、2学期が始まっております。館内には夏休みを終えた子どもたちの賑やかな声が戻ってまいりました。9月末には国際協力募金が予定されております。ご協力の程、宜しくお願い致します。

YMCA 9月の予定

9月29日(土)YMCA大会

場所：ローズコートホテル(予定)

時間：10:30開始(予定)

9月30日(日)国際協力募金

3. ワイズポテト購入の件

販売価格は1,500円程度

申し込み締め切り9月10日のため、8月・9月第一例会で希望者は申し込む

4. 9月第一例会(日韓ユースセミナー報告会)

参加者ユースの例会出席者はYMCAスタッフ太田さんに確認して貰う。

5. 10月第一例会の件

トヨタ産業技術記念館で開催すると案であったが、下半期のプログラムにする。

10月プログラムは渡辺君が学童キャンプの報告とする。

6. 12月クリスマス例会の件

会場は未定。9月第二例会で決定する。

7. 第一例会の食事の件

昨年同様2社にする。

8. 深谷会長 ソウル聖岩クラブ(IBC)公式訪問報告

深谷会長が日韓ピースセミナーの参加の折、ソウル聖岩クラブに公式訪問をした。

聖岩クラブの会員数が減っている状況であるが、今後も交流を密にして行こうと報告があった。また、今後の日韓ピースセミナーの内容を検討したいと韓国YMCAから要望があり、ソウルYMCAと名古屋YMCAとの間で話し合う。名古屋クラブとして今後もサポートして行く。

9. その他

・ロースターが届き順次配付する。(平野実郎)

YMCA バスケットボール大会

8月2日～13日の日程で名古屋YMCA市内中学生バスケットボール大会が開催され、最終日の13日に守山スポーツセンターに観戦して参りました。当日は男子の部は既に終了しておりましたが、女子の部の準決勝戦と決勝戦の熱戦を目の当たりにして思い掛けなく素敵な経験をさせて頂き、もっと多くのワイズ方のご観戦を！と願いながら、帰路に着きました。成績は以下の通りです。(相馬 静香)

【男子の部】

優 勝：日比野中学校

準優勝：名塚中学校

第3位：一柳中学校

名南中学校

【女子の部】

優 勝：長良中学校

準優勝：明豊中学校

第3位：有松中学校

はとり中学校

西日本区強調月間リスト 9月 MENETTES

メネット例会を開催しましょう。国際、国内プロジェクトの理解を進めるとともにたくさんのメネット、フィズファミリーが集いますよう、皆様に呼びかけましょう！

遠藤通寛 西日本区理事 メネット事業主任兼務(大阪泉北クラブ)



# Menettes of Nagoya Y's Men's Club

## 日韓ユースセミナー団長より

深 谷 聡

8月16日から19日の3日間、第11回日韓ユースセミナーの団長として韓国を訪問してきました。酷暑の日本からいきましたが、滞在中ソウルは比較的涼しく快適に過ごすことが出来ました。ソウルY M C Aに着くと聖岩クラブのヤンさんペクさんに出迎えていただき再会を喜び合いました。18日に正式にクラブ訪問を致しましたが、皆さん和気藹々で楽しそうで、現在、聖岩クラブはメンバー8名でワイズメンズクラブを継続しているとのこと。

3月にお会いしたばかりでしたが、まるで何年振りかでの竹馬の友に再会したかのような歓迎ぶりでした。友情を感じました。過去のプログラムに貢献された両Y M C Aの方々もう亡くなった方も一の顔を思い出し、胸に篤いものがこみ上げました。

ユースセミナーの日本からの参加メンバーは、全員女性。高校2年生1名、大学生2名、社会人2名そして名古屋Y M C Aスタッフ2名。それに私を含め総勢8名です。メンバーの皆さんは、隣国である韓国についての知識が豊富で、韓国の言語、文化面において普段から積極的に学んでおり、ソウルに到着するや否や韓国語で会話。私も随分助けてもらいました。おまけに閉会式での私のスピーチの文章を高校2年生のメンバーに韓国語に訳してもらったのです。頭があがりません。頼もしい限りです。

日韓ユース同士は瞬間に打ち解けました。彼女たちにとって世界との垣根は私たちより低いのかも知れません。YMCAにおける平和と愛と協調の実現がここにありましたが、歴史的事実について言及する場面には遭遇しませんでした。大韓民国と日本、この二国間には惨い戦禍の黒歴

史があります。私たちワイズメンは、たとえ国、民族、宗教が違えども友情が成立することを、様々な交換セミナーにおいて身を以て実証してきました。同じ時代を生き共に平和な世界の実現を民間人の立場で叶えようとするワイズメン。おじさんというより、だんだんおじいさんの域に達するワイズメン世代です。あの時代の生き証人の多くは年を取り、亡くなった方もいらっしやいます。われわれおじさん世代は戦争を知らずに生きてきました。それを若い世代にも継続させねばなりません。

ソウルY M C Aからも両国の問題についてY M C Aとして共通のビジョンをもちましようという声があがっています。我々として日韓の問題をどう捉えるのか、わざわざ触れないようにごまかしてきましたが、日韓ユースの交流は、ここをしっかりと踏まえること抜きでは今後は継続できないと実感しました。立場も文化も見識においても多くの相違点が存在することは百も承知。しかし、国際問題の解決法として戦争は選択肢にいれるべきではないことでは一致しているのでは？若い世代を二度と戦地に送らせないように、弱い立場の人々が 戦禍を被ることがないように、どうかして私たちの世代が踏ん張らねばなりません。韓国にとっても日本にとっても新しい時代がやって来る夜明け前、今そのためにやるべきこと、平和のため若い世代に作ってやれるチャンス。その膳立をするのはわれわれ世代の仕事の総仕上げでしょう。日韓双方が友情を築き、相互理解を深められる

ここにこのプログラムの意義があるのではないかと思います。

若い日韓のユースメンバーが笑い合っている姿を私は祈るような面持ちで見っていました。いつまでも見ていたいようなよい光景でした。

.....

ハッピーバースデー メン 9月5日 久保田啓君

<p>会計より 会費納入 のお願い</p>	<p>会費は月額7,000円、年額84,000円です。特別メネット会員は年額24,000円です)できるだけ6ヶ月分42,000円を7月と1月に納入して下さるよう、お願いします。(3ヶ月分ずつ納入される方は7月、10月、1月、4月に納入して下さい) ゆうちょ銀行 記号12120 番号82306781 なまえ ナゴヤワイズメンズクラブ</p>
-------------------------------	--